



LIFE SCIENCE LABORATORY  
5-19, 2-chome, Nishihonmachi,  
Nishi-ku, OSAKA, JAPAN.  
Tel.06-6531-1881

生活科学研究所®  
大阪市西区西本町2丁目5番19号  
Tel.06-6531-1881 (代)

試験コード番号:06-XII-0314

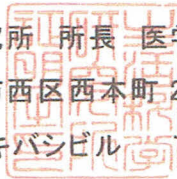
## 試 験 報 告 書

白金ナノ粒子の固定化のクローズドパッチによるヒト皮膚貼付試験

平成18年 4月21日



生活科学研究所 所長 医学博士 柳 本 行 雄  
大阪府大阪市西区西本町2丁目5番19号  
ニューオカザキパシビル TEL (06) 6531-1881 (代)





LIFE SCIENCE LABORATORY  
5-19, 2-chome, Nishihonmachi,  
Nishi-ku, OSAKA, JAPAN.  
Tel.06-6531-1881

生活科学研究所®  
大阪市西区西本町2丁目5番19号  
Tel.06-6531-1881 (代)

## 6. 試験期間

試験開始日	平成18年 4月18日
試験終了日	平成18年 4月20日

## 7. 被験物質

1) 名称	白金ナノ粒子の固定化
2) 化学名	白金ナノコロイド溶液

## 8. 被験物質の調製

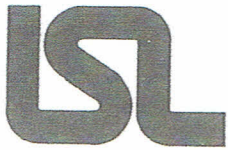
提供された被験物質はそのまま試験に供した。

## 9. 対照物質

パッチテスト用絆創膏(リバテープ製薬株式会社製)の円形布地部  
(ブランク)

## 10. 試験系

ヒト皮膚



LIFE SCIENCE LABORATORY  
5-19, 2-chome, Nishihonmachi,  
Nishi-ku, OSAKA, JAPAN.  
Tel.06-6531-1881

生活科学研究所®  
大阪市西区西本町2丁目5番19号  
Tel.06-6531-1881 (代)

## 11. 試験方法

健康なヒト 20 名(男:5 名、女:15 名)を被験者として、被験物質:白金ナノ粒子の固定化 0.1mL を、パッチテスト用絆創膏円形布地部に塗布し、上腕部内側に接触させた。また対照としてパッチテスト用絆創膏のみを被験物質に並列して同皮膚面に接触させた。接触 48 時間後に被験物質接触部位および対照部位の皮膚症状を肉眼的に観察、評価するとともに、写真撮影を行った。

なお、本試験を実施するにあたり、被験者より承諾書を求め、さらに注意事項を指示した。

## 12. 評価方法

被験物質接触部位の皮膚所見については、日本パッチテスト研究会の基準(本邦基準)<sup>1)</sup>(別紙添付)により、刺激症状(紅斑、浮腫、水疱)の有無を確認した。

## 13. 試験結果

被験物質:白金ナノ粒子の固定化のヒト皮膚に対する 48 時間の閉塞貼付試験の結果は、評価表および写真に示すごとく絆創膏の除去後において、被験者 20 名全員に一次刺激性は全く認められなかった。

## 14. 結語

被験物質:白金ナノ粒子の固定化は、無刺激性(陰性)と判定される。

## 17. 参考資料

- 1) 川村太郎他 : 貼布試験標準化の基礎的研究、日皮会誌、80、301-314 (1970)

以上



LIFE SCIENCE LABORATORY  
5-19, 2-chome, Nishihonmachi,  
Nishi-ku, OSAKA, JAPAN.  
Tel. 06-6531-1881

生活科学研究所®  
大阪市西区西本町2丁目5番19号  
Tel. 06-6531-1881 (代)

[添 付]

日本パッチテスト研究会の基準(本邦基準)<sup>1)</sup>

0	(-)	反応なし
0.5	(±)	軽い紅斑
1	(+)	紅斑
2	(++)	紅斑+浮腫
3	(+++)	紅斑+浮腫+丘疹、漿液性丘疹、小水疱
4	(++++)	大水疱

参考文献

1) 川村太郎他 : 貼布試験標準化の基礎的研究、日皮会誌、80、301-314 (1970)